

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金対象事業 実施状況及び効果検証

(単位:円)

No	交付対象事業の名称	部局名	所管室課	事業の概要 ①内容・目的 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A							事業経費内訳	効果検証 ①効果(具体的に数値等を記載) ②評価
							総事業費 (実績額)	B 国庫 支出金	C 府 支出金	D 交付金 充当額	E 市債	F その他 特定財源	G 一般財源		
1	公園遊具等撤去更新事業	土木部	公園みどり室	①新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、公園利用者の密を防ぐため、使用不可となっている公園・遊園の遊具を更新することで、使用可能な遊具に集中している利用者の分散を図る。 ②使用不可となっている遊具(3基)の撤去更新工事費 ③市内遊園	R4.11.29	R5.3.15	8,930,900	0	0	0	0	0	8,930,900	工事請負費 8,930,900円	①使用不可となっていた遊具3基を撤去更新。 ②使用できる遊具への公園利用者の分散を図ることができ、公園での感染防止や利用者の外出支援につながった。
2	高齢福祉施設PCR検査等費用補助事業	福祉部	高齢福祉室	①高齢者福祉施設において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を可能な限り抑制するため、PCR検査等に要する経費を補助。(基本的対処方針(令和3年9月28日変更)66ページ目) ②施設に入所を希望する高齢者に対してPCR検査等を実施する法人に検査に要する経費の一部を補助(上限20千円/人) ③高齢者福祉施設(特別養護老人ホームや介護老人保健施設等)を運営する法人	R4.4.1	R5.5.25	11,866,544	0	0	0	0	0	11,866,544	補助金 11,866,544円	①高齢者福祉施設を運営する12法人に対し、PCR検査等費用に係る補助金を交付。 ②事業者に対し、施設入所者へのPCR検査等費用を補助することにより、施設での感染拡大防止につながった。
3	高齢者在宅ケア継続支援事業	福祉部	高齢福祉室	①介護者が新型コロナウイルス感染症の陽性者となり、かつ要介護高齢者が濃厚接触者等になった場合に、介護保険制度外で在宅ケアを実施する事業所等に補助金を支給 ②在宅ケア実施経費を補助 ③介護老人保健施設事業団、介護サービス事業所等	R4.4.1	R5.4.28	50,000	0	0	0	0	0	50,000	補助金 50,000円	①実施経費の申請はなかったが、福祉事業者総合賠償責任保険に加入することで実施体制を整えることができた。 ②在宅ケアを実施する派遣協力職員が、安心してサービスを提供できる体制を構築できた。
4	認可外保育施設改修費等助成事業	児童部	保育幼稚園室	①新型コロナウイルス感染症対策として、安全な保育環境整備を支援するため、認可外保育施設に対し、感染症対策に係る施設改修費等を助成する。 ②吹田市私立保育所等における感染症対策のための改修整備補助金 ③認可外保育施設(居宅訪問型保育事業を除く) 36施設	R4.4.1	R5.5.31	5,140,000	0	0	0	0	0	5,140,000	補助金 5,140,000円	①認可外保育施設11施設に感染症対策に係る施設改修費等を助成し、自動水栓3件、空調設備1件ほかの整備を支援。 ②安全な保育環境整備を促進することができた。
5	文書管理システム構築等事業	総務部	法制室	①テレワーク業務の範囲を拡大することで職員の分散勤務を促進し、新型コロナウイルスの感染拡大を防止。 ②電子決裁機能を有した文書管理システムの構築・運用保守費用 ③吹田市	R4.4.1	R5.3.31	55,999,680	0	0	0	0	0	55,999,680	委託料 55,999,680円	①電子決裁機能を有した文書管理システムを構築し、令和5年1月から運用を開始。 ②テレワーク対象の職員が文書の作成・回付及び決裁のために出勤することが不要となり、必要に応じた分散勤務を行うことができる環境が整ったことで、感染防止につながった。
6	非常用感染防止対策物品備蓄事業	総務部	危機管理室	①非常用物資備蓄における新型コロナウイルス感染防止用品の購入 ②アルコール消毒液 ③指定避難所	R5.2.9	R5.2.27	225,940	0	0	0	0	0	225,940	需用費 225,940円	①指定避難所の感染防止対策として、アルコール消毒液260本を購入。 ②災害時の感染拡大防止に必要な備えを行うことができた。
7	庁舎感染防止対策事業	総務部	総務室	①庁舎における新型コロナウイルス感染症対策として消毒用アルコールを購入 ②手指消毒用アルコール、物品消毒用アルコール ③吹田市役所本庁舎	R4.4.1	R5.3.31	381,648	0	0	0	0	0	381,648	需用費 381,648円	①本庁舎の感染防止対策として、手指用アルコール44本、物品用アルコール12箱を購入。 ②本庁舎内での感染防止につながった。
8	公民館感染防止対策事業	地域教育部	まなびの支援課	①公民館における感染症対策として消毒用アルコールを購入 ②公民館30館(1分館を含む)分手指消毒用アルコール、物品消毒用アルコール ③公民館	R4.4.1	R5.3.31	256,300	0	0	0	0	0	256,300	需用費 256,300円	①公民館の感染防止対策として、弱酸性次亜塩素酸水溶液20×24箱、ペーパータオル200枚×840袋を購入。 ②各施設において使用後の物品の消毒により、施設内での感染防止につながった。
9	図書館オンライン対面朗読事業	地域教育部	中央図書館	①新型コロナウイルス感染症対策によるサービス制限時も、利用者等が安全に利用できるようオンラインによる対面朗読等を実施するためWEB会議システムライセンスを購入 ②WEB会議ライセンス使用料 ③図書館	R4.4.1	R5.3.31	33,000	0	0	0	0	0	33,000	使用料及び賃借料 33,000円	①オンラインによる対面朗読件数17件。 ②非来館型の図書館利用を拡充することができたため、感染防止につながった。
10	こども発達支援センター感染防止対策事業	児童部	こども発達支援センター	①こども発達支援センターにおける新型コロナウイルス感染症対策として消毒用アルコール等を購入 ②手指消毒用アルコール、物品消毒用アルコール等 ③こども発達支援センター	R4.4.1	R5.3.31	557,976	0	0	0	0	0	557,976	需用費 557,976円	①こども発達支援センターの感染防止対策として、消毒用アルコール等を購入。 ②こども発達支援センターにおいて、消毒用アルコール等を購入することにより、施設内での感染防止につながった。

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金対象事業 実施状況及び効果検証

(単位:円)

No	交付対象事業の名称	部局名	所管室課	事業の概要 ①内容・目的 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A							事業経費内訳	効果検証 ①効果(具体的に数値等を記載) ②評価
							総事業費 (実績額)	B 国庫 支出金	C 府 支出金	D 交付金 充当額	E 市債	F その他 特定財源	G 一般財源		
11	キャッシュレス決済導入事業	市民部	山田出張所 千里出張所 千里出張所	①手数料支払時の現金授受による接触をなくすことにより、新型コロナウイルス感染症への感染可能性を極小化することを目的として、キャッシュレス決済を導入 ②キャッシュレス決済の導入に係る経費(クレジットカード端末等の購入費用、既存レジのキャッシュレス決済対応のための改修費等) ③山田出張所、千里出張所、千里出張所	R4.12.1	R5.3.31	924,000	0	0	0	0	0	924,000	需用費 924,000円	①1,960件のキャッシュレス決済の利用があった。 ②キャッシュレス決済を利用することで現金の取扱が減少し、感染防止につながった。
12	図書館感染防止対策事業	地域教育部	中央図書館	①図書館における新型コロナウイルス感染症対策として消毒用アルコール等を購入 ②手指消毒用アルコール、施設消毒用品、感染防止用品 ③図書館	R4.4.1	R5.3.31	945,340	0	0	0	0	0	945,340	需用費 945,340円	①図書館の感染防止対策として、手指消毒用アルコール165本、施設消毒用品43点ばかりを購入。 ②感染症対策品の活用により、施設内での感染防止につながった。
13	障害者支援施設PCR検査等費用補助事業	福祉部	障がい福祉室	①障害者支援施設において、新型コロナウイルス感染症の拡大を可能な限り抑制するため、PCR検査等に要する経費を補助。(基本的対処方針(令和3年9月28日変更)66ページ目) ②施設に入所を希望する障害者に対してPCR検査等を実施する法人に検査に要する経費の一部を補助(上限20千円/人) ③障害者支援施設(施設入所支援、共同生活援助)を運営する法人	R4.4.1	R5.3.31	0	0	0	0	0	0	0	-	①- ②実績はないものの、コロナ禍の中、障害者支援施設においては、入所希望者にPCR検査等を実施することにより、入所後の感染拡大を可能な限り抑制することができたため、必要な事業ではあった。
14	障害者居宅介護事業	福祉部	障がい福祉室	①介護者が新型コロナウイルス感染症の陽性者となり、かつ支援を受けていた障害者が濃厚接触者等になった場合に、在宅介護を実施する事業者に協力金及び衛生用品を支給し、在宅困難者用の宿泊施設等を確保 ②支援協力金の支給、衛生用品の購入、宿泊施設等を確保するのに必要な経費 ③障者福祉サービス事業所	R4.4.1	R5.3.31	70,000	0	0	0	0	0	70,000	報償費 70,000円	①濃厚接触者となり、居宅においての支援が受けられない障がい者に対して在宅介護を実施。 支援協力金の交付 1件 ②介護者の支援を受けられない障がい者に対して、在宅介護により安心して生活することに繋がった。
15	販路拡大支援事業	都市魅力部	地域経済振興室	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業等に対し、販路拡大に向けたホームページや動画の作成、オンライン展示会への出展に係る費用を補助 ②ホームページ作成等事業補助金、展示会等出展事業補助金 ③市内中小企業	R4.4.25	R5.4.28	4,434,000	0	0	0	0	0	4,434,000	補助金 4,434,000円	①中小企業ホームページ等作成事業補助金は、市内24事業者に補助金を交付(計4,434,000円)。展示会等出展事業補助金は、市内7事業者に補助金を交付したもののオンライン展示会への出展に係る補助はなかった。 ②ホームページや動画の作成を補助することにより、コロナ禍での市内事業者の販路拡大を支援することができた。
16	中小企業等チャレンジ補助金支給事業	都市魅力部	地域経済振興室	①新型コロナウイルス感染症の影響による経済社会の変化に対応するため、事業計画策定や設備投資に積極的に取り組む市内中小企業等に対し、補助金を支給 ②中小企業等チャレンジ補助金 ③市内中小企業等	R4.4.25	R5.3.24	134,574,000	0	0	0	0	0	134,574,000	補助金 134,574,000円	①事業計画策定や設備投資に取り組む市内事業者103事業者に対し、補助金を交付。 ②補助金の交付により、市内事業者がコロナ禍において取り組む新分野展開、業種転換や生産性向上などを支援することができた。
17	融資利用事業者応援金支給事業	都市魅力部	地域経済振興室	①新型コロナウイルス感染症の影響を受け、セーフティネット保証に係る融資等を受けた市内中小企業等に応援金を支給 ②融資利用事業者応援金、応援金支給業務委託料 ③市内中小企業等	R4.5.10	R4.12.9	425,773,847	0	0	425,773,847	0	0	0	委託料 14,573,847円 補助金 411,200,000円	①セーフティネット保証等のコロナ関連融資を利用中の市内事業者2,056事業者に対し、応援金を交付。 ②応援金の交付により、市内中小企業等のコロナ禍における事業継続の支援を行うことができた。
18	テレワークシステム整備事業	行政経営部	情報政策室	①テレワーク環境の整備することで職員の分散勤務を促進し、新型コロナウイルスの感染拡大を防止。 ②テレワーク用PC 142台、モバイルルーター 192台 ③吹田市	R4.4.1	R5.3.31	8,782,576	0	0	0	0	0	8,782,576	役員費 5,985,936円 使用料及び賃借料 2,796,640円	①142台のテレワーク用PCを56部署に配置 ②職員のテレワークに活用することで、通勤経路及び庁内における人的接触機会を低減し、感染拡大の拡大防止につながった。
19	PCR検査促進補助事業	健康医療部	保健医療総務室	①新型コロナウイルス感染症対策として、PCR検査件数の拡充や結果判定までの短縮を図る ②地域外来・検査センターを設置し、PCR検査を実施する病院に補助金を交付(3千円/検体) ③地域外来・検査センターを設置している病院	R4.4.1	R5.5.25	786,000	0	0	0	0	0	786,000	補助金 786,000円	①地域外来検査センター設置病院(2か所)に対し、補助金を交付。 ②自院での検査を促進することで、検査結果が早期に判明でき、時間的ロスの軽減につながった。
20	救急活動用感染防止対策物品備蓄事業	消防本部	警防救急室	①新型コロナウイルス感染症疑い患者の救急搬送を行う上で消費した感染防止資器材が流通不足と価格高騰のため必要数購入できず、吹田市新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき感染防護具として備蓄していた資器材を2年前から使用していたが、流通と価格が安定してきたことにより補充を行い今後の流行期に備える ②感染症拡大時に使用する感染防止衣、マスク等の購入費 ③吹田市消防本部	R4.5.30	R5.3.15	7,529,500	0	0	0	0	0	7,529,500	需用費 7,529,500円	①消防本部における感染防止対策として、感染防止上衣4,700枚、感染防止衣下衣4,100枚を購入。 ②新型コロナウイルス感染症対策により枯渇した備蓄用感染症対策物品の補充を行え、今後の流行期に備えることができた。

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金対象事業 実施状況及び効果検証

(単位:円)

No	交付対象事業の名称	部局名	所管室課	事業の概要 ①内容・目的 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A							事業経費内訳	効果検証 ①効果(具体的に数値等を記載) ②評価
							総事業費 (実績額)	B 国庫 支出金	C 府 支出金	D 交付金 充当額	E 市債	F その他 特定財源	G 一般財源		
21	修学旅行等感染症対策補助事業	学校教育部	学校教育室	①小中学校が実施する修学旅行等における感染症対策経費及び新型コロナウイルス感染症の影響による中止又は延期に伴い発生する費用の補助 ②感染症対策経費(上限:日帰り1,800円/人、宿泊10,000円/人・泊)及び中止又は延期に伴い発生する費用(全額)を補助 ③小中学校の児童生徒の保護者	R4.4.1	R5.3.31	47,420,418	0	0	0	0	0	47,420,418	補助金 47,420,418円	①小中学校の修学旅行等(修学旅行、遠足、体験活動などの校外で行う活動)における感染症対策経費269件及びコロナによる中止又は延期に伴い発生する費用23件を補助。 ②修学旅行等について、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として実施するバスの増便や宿泊部屋の増室などに伴い発生する費用及び新型コロナウイルス感染症の影響により宿泊行事を中止又は延期したことに伴い発生する費用の補助を行ったことで、保護者負担を軽減することができた。
22	小中学校感染防止対策事業	学校教育部	学校管理課	①小中学校の換気扇のない教室に強制換気ができる換気扇を設置することにより、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を図る ②換気扇設置工事費 ③吹田市立小・中学校	R4.12.12	R5.2.22	24,423,000	0	0	0	0	0	24,423,000	工事請負費 24,423,000円	①小学校31校164台、中学校11校51台、計215台の換気扇を設置。 ②教室を換気扇で強制換気することにより、学校での感染防止につながった。
23	学校教育情報通信ネットワーク事業	学校教育部	学校教育室 教育センター	①支援教室及び特別教室における新型コロナウイルス感染症対策としてICTを活用した学習活動を行うため、GIGAスクール構想に伴うシステムネットワーク構築保守 ②小中学校支援教室及び特別教室アクセスポイント購入費、設置委託料、支援教室有線LAN設置委託料 ③吹田市立小・中学校	R4.12.9	R5.2.27	8,580,000	0	0	0	0	0	8,580,000	委託料 8,580,000円	①GIGAスクール構想による、児童・生徒1人1台端末を用いてICT教育を実施するため、有線LAN設備のない支援教室75教室及び特別教室21教室に対してLANポートを設置。 ②感染症対策として、支援教室及び特別教室にLANポートを設置することで、児童・生徒が端末を用いた授業が実施できることとなった。また、新型コロナウイルス感染症まん延時には、密を避けるため複数の教室を利用し、オンラインを利用した授業が実施できる範囲を広げることができた。
24	小学校給食費補助事業	学校教育部	保健給食室	①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、臨時休業や外出自粛要請等により、様々な負担が生じている世帯に対する臨時的支援 ②小学生の給食費の無償化に係る補助金 ③吹田市学校給食会	R4.4.1	R5.3.31	926,542,188	0	0	571,471,680	0	0	275,070,508	補助金 926,542,188円	①食材料費196回分を補助。 ②給食費を無償化することによって、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、臨時休業や外出自粛等にて様々な負担が生じている子育て世帯への経済支援となった。
25	中学校給食費補助事業	学校教育部	保健給食室	①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、臨時休業や外出自粛要請等により、様々な負担が生じている世帯に対する臨時的支援 ②中学生の給食費(選択制・1食340円)を半額補助 ③中学校給食調理委託業者	R4.4.1	R5.3.31	74,396,067	0	0	0	0	0	74,396,067	委託料 20,816,147円 補助金 53,579,920円	①調理委託事業に315,176食分の補助金と対象の調理委託料を支給。 ②給食費の半額を補助することによって、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、臨時休業や外出自粛等にて様々な負担が生じている子育て世帯への経済支援となった。
26	就学前児童子育て世帯支援金事業	児童部	子育て給付課	①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、物価高騰等の影響を受け、給食費無償化等の対象でない就学前の児童を養育する子育て世帯を支援 ②就学前児童子育て世帯支援金及び事務経費 ③就学前の児童を養育している世帯	R4.7.1	R5.3.31	1,177,996,753	0	0	1,175,341,473	0	0	2,655,280	需用費 270,358円 役務費 16,500円 使用料及び賃借料 9,895円 補助金 1,177,700,000円	①吹田市に居住し、就学前児童を養育している保護者に、対象児童(23,554人)1人当たり5万円の支援金を支給。 ②新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、物価高騰等の影響を受け、給食費無償化等の対象でない就学前の児童を養育する子育て世帯への支援につながった。
27	キャッシュレス決済ポイント還元事業	都市魅力部	地域経済振興室	①新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、原油価格・物価高騰等の影響を受ける市民や事業者を支援するため、キャッシュレス決済ポイント還元事業を実施 ②付与するポイント及び事業実施に係る事務経費 ③市内対象店舗及びキャッシュレス決済利用者	R4.8.23	R5.3.31	1,204,245,487	0	0	1,204,082,189	0	0	163,298	報奨金 16,800円 消耗品費 146,498円 委託料 1,204,082,189円	①1,155,487,214円分のポイントを還元。 ②本事業を実施することで、市内の消費を喚起し、事業者支援につなげることができた。また、ポイント還元により、市民生活を支援することができた。
28	指定避難所感染防止対策事業	総務部	危機管理室	①二酸化炭素濃度を測定し、効果的な換気を行うことで新型コロナウイルス感染症の空気感染を防止 ②指定避難所及び災害対策本部に設置する二酸化炭素測定器の購入費 ③指定避難所	R4.4.8	R4.4.25	2,904,000	0	0	0	0	0	2,904,000	需用費 2,904,000円	①指定避難所の感染防止対策として、二酸化炭素測定器150台を購入。 ②災害時の感染拡大防止に必要な備えを行うことができた。
29	学校保健特別対策事業費補助金	学校教育部	教育総務室	(学校等における感染症対策等支援事業) ①新型コロナウイルス感染症対策として、学校で大きな負担となっている消毒作業を委託することにより、教職員の負担を軽減し、児童・生徒の学習環境の衛生を保つ。 ②吹田市立小・中学校(全54校)の消毒作業に係る委託料 ③吹田市立小・中学校(全54校)	R4.4.1	R5.3.31	45,193,544	22,590,000	0	0	0	0	22,603,544	委託料 45,193,544円	①吹田市立小・中学校(全54校)の消毒作業を事業者へ委託し実施。 ②学校で大きな負担となっている消毒作業を事業者へ委託することにより、教職員の負担を軽減することができ、児童・生徒の学習環境の衛生を保つことができた。

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金対象事業 実施状況及び効果検証

No	交付対象事業の名称	部局名	所管室課	事業の概要 ①内容・目的 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A							事業経費内訳	効果検証 ①効果(具体的に数値等を記載) ②評価
							総事業費 (実績額)	B 国庫 支出金	C 府 支出金	D 交付金 充当額	E 市債	F その他 特定財源	G 一般財源		
30	福祉施設等物価高騰対策応援金	児童部 福祉部	保育幼稚園室 こども発達支援センター 高齢福祉室 障がい福祉室	①新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、物価高騰により光熱費等への経費が増加し、厳しい運営が続いている福祉施設等に対して応援金を支給 ②福祉施設等物価高騰対策応援金 ③市内の教育・保育施設、障害児通所支援施設、障がい福祉サービス事業所及び介護サービス事業所の福祉施設等	R4.10.1	R5.3.30	141,950,000	0	0	0	0	0	141,950,000	補助金 141,950,000円	①教育・保育施設110か所、障がい児通所支援事業所76か所、高齢者福祉施設511か所、障がい福祉施設158か所に対して応援金を交付 ②物価高騰の影響を受けながら市民生活を支える市内事業者に対し、応援金を交付することで、各施設の事業継続を支援することができた。
31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
32	医療機関等物価高騰対策応援金	健康医療部	保健医療総務室	①新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、物価高騰により光熱費等への経費が増加し、厳しい運営が続いている医療機関等に対して応援金を支給 ②医療機関等物価高騰対策応援金 ③市内の診療所(歯科含む)、薬局・薬店、助産所	R4.12.21	R5.4.28	67,327,039	0	0	48,409,811	0	0	18,917,228	会計年度任用職員人件費 763,467円 役員費 13,572円 補助金 66,550,000円	①診療所353件、歯科診療所207件、助産所(入所あり)2件、助産所(出張のみ)17件、薬局160件、薬店30件に対し応援金を交付 ②物価高騰の影響を受けながら市民生活を支える市内医療機関等に対し、応援金を交付することで、事業継続を支援することができた。
33	地域医療推進事業	健康医療部	健康まちづくり室	①新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、経営状況が悪化している豊能広域こども急病センター(豊能地域4市2町により設立)に対して負担金を増額 ②豊能広域こども急病センター管理運営費負担金の不足分 ③豊能広域こども急病センター	R5.1.23	R5.3.31	5,407,210	0	0	0	0	0	5,407,210	負担金 5,407,210円	①豊能広域こども急病センターに対し支出する負担金を約1.24倍増額 ②新型コロナウイルス感染症の流行に起因する患者激減による大幅な収入減少に対し、負担金を追加支出することで、当該施設の運営を継続し、豊能医療圏における小児救急診療体制を維持することができた(当該施設に係る令和4年度年間受診患者数:18,860人)
34	抗原定性検査キットの配布	児童部 福祉部	こども発達支援センター 高齢福祉室 障がい福祉室	①新型コロナウイルス感染症の影響が続く中で、安定した福祉サービスの提供及び利用者が安心してサービスを受けることを目的とし、介護・障がい福祉サービス事業所等に対して新型コロナウイルス感染症の抗原定性検査キットを配布 ②抗原定性検査キット ③市内の障害児通所支援施設、障がい福祉サービス事業所及び介護サービス事業所の福祉施設等	R4.4.27	R5.3.31	14,157,000	0	0	0	0	0	14,157,000	需用費 14,157,000円	①新型コロナウイルス感染症の影響が続く中で、厳しい運営が続いている障がい児通所支援事業所71か所、障がい福祉サービス事業所等111か所、高齢福祉施設352か所に対し、抗原定性検査キットを配布 ②福祉施設への抗原定性検査キットの配布により、各事業者の事業継続につながり、コロナ禍における安定的なサービスの提供に寄与した。
35	地域女性活躍推進交付金	市民部	男女共同参画センター	(寄り添い支援型プラス) ①新型コロナウイルス感染症の影響下において、孤独・孤立で不安を抱える女性が社会との絆やつながりを回復することができるよう、男女共同参画センターにおける女性のための電話相談の日数、時間帯を拡充 ②女性のための電話相談拡充に係る経費 ③新型コロナウイルス感染症拡大に伴い様々な困難や不安を抱える女性	R4.4.1	R5.3.31	1,036,223	518,000	0	0	0	0	518,223	会計年度任用職員人件費 157,367円 委託料 878,856円	①土曜日に13時から17時の相談日と設け、水曜日の相談時間(10時から17時を10時から20時に延長。拡充した時間帯の相談件数は156件であった) ②新型コロナウイルス感染症に伴う悩み様々な女性の悩みに対応できた。
36	疾病予防対策事業費等補助金	健康医療部	地域保健課	(特定感染症検査等事業(緊急風しん抗体検査等事業)) ①新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、風しんの流行を防止するため ②クーポン発送経費等・抗体検査費 ③昭和37.4.2~昭和54.4.1生まれの男性	R4.4.1	R5.3.31	16,780,412	8,390,000	0	0	0	0	8,390,412	委託料 16,780,412円	①コロナ禍における風しんの流行を防止するため、2,212人が抗体検査を実施。検査の結果、抗体価が不足していた401人がワクチン接種を実施 ②風しんの抗体価が少ない人の抗体価を高めることで、集団免疫力の向上に寄与できたものと考える。また、結果として、新型コロナウイルス感染症の影響下の医療機関の負担軽減につながったものと考える。
37	子ども・子育て支援交付金	児童部 地域教育部 健康医療部	子育て政策室 家庭児童相談室 のびのび子育てプラザ 保育幼稚園室 放課後子ども育成室	(新型コロナウイルス感染症対策支援事業) ①新型コロナウイルス感染防止用品の購入・職員研修等に係る経費の補助 ②感染拡大防止に必要な衛生用品の購入に係る経費。または、事業所等が衛生用品等を購入する経費に対して補助 ③地方公共団体、地域子育て支援拠点事業、私立保育所(一時預かり分)子育て広場、病児・病後児保育施設、子ども見守り訪問事業の訪問員	R4.4.1	R5.3.31	6,747,113	2,220,000	2,247,000	0	0	0	2,280,113	需用費 1,634,243円 補助金 5,112,870円	①子育て広場等21か所、病児・病後児保育施設1か所に対し、感染防止に必要な衛生用品等に係る経費を補助。家庭児童相談室の民生児童委員用として、消毒液540本、50枚入りマスク540箱を購入。のびのび子育てプラザに消毒液(500ml)70箱、消毒作業用手袋67双、手指消毒液(300ml)20箱ほかを購入。保育所等が衛生用品等を購入した消毒液28本、アルコールゲル36合ほかを購入 ②各施設における感染防止につながった。
38	子ども・子育て支援交付金	児童部 地域教育部	子育て政策室 保育幼稚園室 のびのび子育てプラザ	(放課後児童クラブ等におけるICT化推進事業) ①新型コロナウイルス感染症対策として業務のICT化を推進するため、各施設に電算関係備品を導入し、地域子育て支援拠点施設へのICT化導入経費を補助 ②電算関係備品の購入費用、電算関係備品購入に係る補助金 ③ICT化を導入する地域子育て支援拠点施設、地方公共団体	R4.4.1	R5.3.31	1,200,949	400,000	400,000	0	0	0	400,949	需用費 127,446円 役員費 75,822円 備品購入費 283,360円 補助金 714,321円	①新型コロナウイルス感染症対策として業務のICT化を推進するため、子育て広場5施設に対し、ICT化推進に係る導入経費を補助。保育所等の入園申込みの電子化に伴い、窓口での入力案内のためのタブレット端末を導入。のびのび子育てプラザ業務のICT化を推進するため、パソコン2台、ビデオカメラ周辺機器、カメラケース等を購入 ②各施設のICT化を推進することで、来庁者の減少につながり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。
39	保育対策総合支援事業費補助金	児童部	子育て政策室 保育幼稚園室	(保育環境改善等事業(新型コロナウイルス感染症対策支援事業)) ①新型コロナウイルス感染防止用品の購入・職員研修等に係る経費の補助 ②感染拡大防止に必要な衛生用品の購入に係る経費。または、事業所等が衛生用品等を購入する経費に対して補助 ③地方公共団体、特定教育・保育施設等、認可外保育施設	R4.4.1	R5.3.31	46,120,685	22,970,000	0	0	0	0	23,150,685	需用費 9,781,685円 補助金 36,339,000円	①児童会館、児童センターの感染防止対策として、マスク214箱、こみ袋200袋、消毒液29個、体温計3台、ゴム手袋42組、紙コップ124袋ペーパータオル31箱等を購入。公立保育所等の感染防止対策として、マスク108箱、消毒液162個等を購入。また、市内私立保育所等100施設に対し、補助金を交付 ②各施設の感染防止につながった。また、市内私立保育所等に対し、衛生用品等の購入費用を補助することにより、施設内での感染防止につながった。

(単位:円)

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金対象事業 実施状況及び効果検証

(単位:円)

No	交付対象事業の名称	部局名	所管室課	事業の概要 ①内容・目的 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A						事業経費内訳	効果検証 ①効果(具体的に数値等を記載) ②評価	
							総事業費 (実績額)	B 国庫 支出金	C 府 支出金	D 交付金 充当額	E 市債	F その他 特定財源			G 一般財源
40	保育対策総合支援事業費補助金	児童部	保育幼稚園室	(保育所等における感染症対策のための改修整備等事業) ①安全な教育・保育環境整備を支援するため、教育・保育施設に対し、新型コロナウイルス感染症対策に係る施設改修費等を助成する。 ②吹田市私立保育所等における感染症対策のための改修整備補助金 ③保育所、認定こども園、特定地域型保育事業所 計92施設	R4.4.1	R5.5.31	37,218,000	12,398,000	0	0	0	0	24,820,000	補助金 37,218,000円	①私立保育所等56施設に対し、感染症対策のための施設改修費等を補助。 ②安全な保育環境整備を促進することができた。 ・自動水栓 17件、空調設備 11件ほか
41	保育対策総合支援事業費補助金	児童部	保育幼稚園室	(保育所等におけるICT化推進等事業) ①職員の負担軽減及び子育て支援事業のオンライン化により、新型コロナウイルス感染症影響下でも事業実施が図れるよう、オンライン会議システム及び必要機器を購入。 ②システムの導入費用及び必要機器購入 ③公立保育所	R4.5.13	R5.3.31	4,339,226	2,157,000	0	0	0	0	2,182,226	需用費 121,465円 委託料 3,116,661円 備品購入費 1,101,100円	①コロナ禍においてオンライン会議等を実施できるよう、公立保育所等が使用する園支援システム改修及び機器導入。 ②オンライン会議の実施等により、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。
42	母子保健衛生費補助金	健康医療部	母子保健課	(新型コロナウイルス感染症の流行下における妊産婦総合対策事業) ①新型コロナウイルス感染症対策として、強い不安や基礎疾患を有する妊婦に出産前のPCR検査費用を助成。不安を抱える妊産婦に訪問・電話等による退院後の支援を実施。 ②PCR検査費用の補助金、寄り添い型支援府内共同負担金及び委託料 ③強い不安や基礎疾患を有する妊婦	R4.4.1	R5.5.25	426,150	213,000	0	0	0	0	213,150	補助金 426,150円	①強い不安や基礎疾患を有する妊婦に対して、延べ27件のPCR検査費用を助成。感染した妊婦への訪問等の支援は利用実績なし。 ②強い不安や基礎疾患を有する妊婦にPCR検査費用を助成することで、出産に向けて不安の軽減を図ることができた。
43	障害者総合支援事業費補助金	福祉部	障がい福祉室	(障害福祉分野のロボット等導入支援事業) ①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、障害者支援施設事業者等の介護ロボット等導入を支援 ②介護ロボット等導入経費 ③障害者支援施設事業者等	R4.4.1	R5.4.10	2,421,000	1,614,000	0	0	0	0	807,000	補助金 2,421,000円	①障がい福祉サービス等4事業所に補助金を支給。導入ロボット：パワーアシストスーツ、視線入力装置ほか ②ロボット技術を活用することにより、接触機会の縮小・生産性の向上及び介護業務の負担軽減が図られた。
44	障害者総合支援事業費補助金	福祉部	子ども発達支援センター障がい福祉室	(障害福祉サービス等事業者に対するサービス継続支援事業) ①新型コロナウイルス感染症の発生に伴い休業要請を受けた事業所、利用者又は職員に感染者が発生した障害福祉サービス事業所及び濃厚接触者に対応した訪問系サービス事業所等が、関係者との緊急かつ密接な連携の下、感染機会を減らしつつ、必要な障害福祉サービスを継続して提供するために必要な経費について支援を行う。 ②新型コロナウイルス感染症の発生に伴う、サービスを継続して提供するために必要な経費 ③障害福祉サービス事業所及び障害児通所支援事業所	R4.4.1	R5.4.28	14,069,000	9,379,000	0	0	0	0	4,690,000	補助金 14,069,000円	①障がい福祉サービス等事業所38事業所、障がい児通所支援事業所4事業所に対し、関係者と緊急かつ密接な連携を行い、感染機会を減らしつつ、適切な障害福祉サービスを継続して提供するために、必要な経費について支援を行うことができた。 ②コロナ禍における継続した障がい福祉サービスの提供に寄与することができた。
45	幼稚園改修費等助成事業	児童部	保育幼稚園室	①安全な教育・保育環境整備を支援するため、幼稚園に対し、新型コロナウイルス感染症対策に係る施設改修費等を助成する。 ②吹田市私立保育所等における感染症対策のための改修整備補助金 ③幼稚園 16施設	R4.4.1	R5.5.31	9,857,000	0	0	0	0	0	9,857,000	補助金 9,857,000円	①私立幼稚園11施設に対し、感染症対策のための施設改修費等を補助。 ②安全な保育環境整備を促進することができた。 ・自動水栓 2件、空調設備 4件ほか
合計							4,548,019,715	82,849,000	2,647,000	3,425,079,000	0	80,000,000	957,444,715		